平成30年11月
（2018）
第123号

nagai

ながい 市議会だより

▲長井南中学校 だがしや楽校 in ＪＲ蒲田駅西口

▼長井北中学校 あやめんご in 梅屋敷

長井南北中学校の生徒が修学旅行先の東京で、地場産品の販売体験を通して長井の PR 活動をしました。

もくじ

９月定例会の概要、平成29年度決算 … 2
一般質問 …… 5
委員会行政視察報告 …… 10
決算、予算特別委員会総括質疑 …… 11
人事・請願・12 月定例会日程 …… 13
市民と市議会との意見交換会を開催しました … 14
わだい、おすすめの風景 …… 16

スマートフォンでも議会中継を視聴できるようになりました。

発行／長井市議会　編集／ながい市議会だより編集特別委員会　TEL（0238）87-0812（直通）

長井市議会ホームページ　http://www.city.nagai.yamagata.jp/gikai/

９月定例会

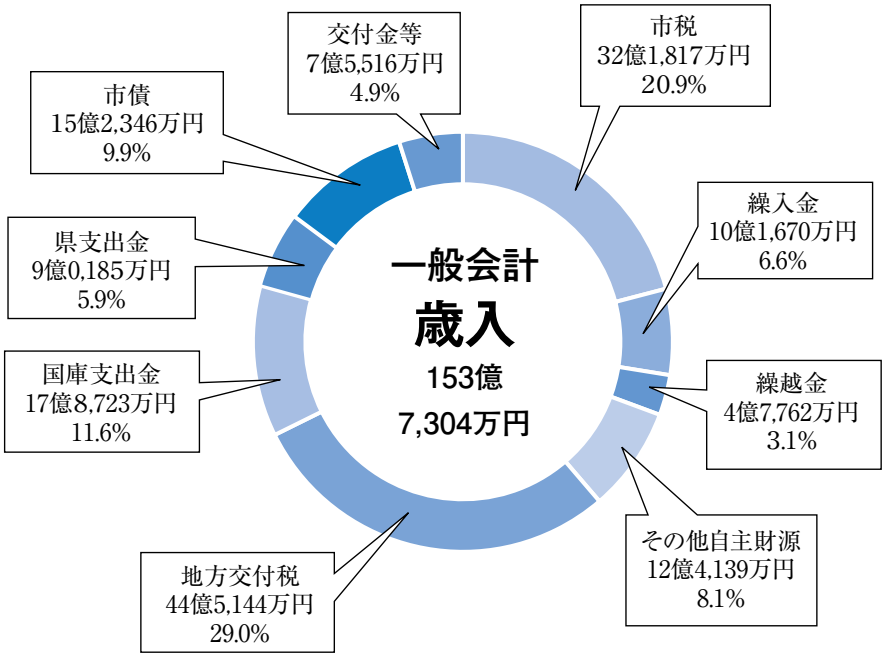
平成29年度 決算を認定

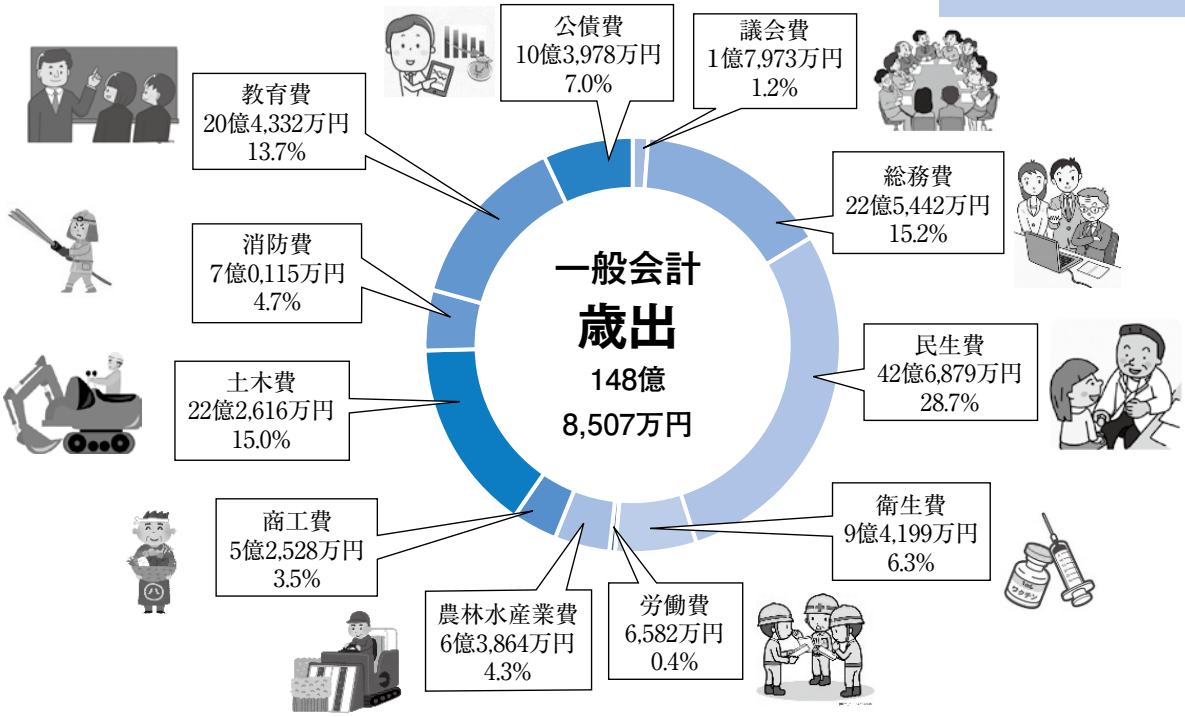
９月定例会が９月３日から27日までの25日間の会期で開催され、平成29年度一般会計及び特別会計、企業会計の認定ほか、報告２件、一般議案７件、補正予算９件、請願３件について審査、審議しました。請願１件を引き続き継続審査としましたが、追加提案された人事案件６件、請願２件、議会案（意見書提出）２件を含むその他の議案はすべて原案のとおり可決されました。

なお、一般質問には11名の議員、決算総括質疑には５名の委員、予算総括質疑には２名の委員が、当局の考えをただしました。

一般会計と特別会計を合わせた**総計決算額**は、歳入２３６億３１０８万円、歳出２２９億２３２万円で、差引残額から翌年度へ繰り越すべき財源を差し引いた実質収支額は、７億６９０万円の黒字となっています。

一般会計の歳入総額は、１５３億７３０４万円で前年度対比２億１７１０万円（１・４％）減少、歳出総額は１４８億８５０７万円で前年度対比２億２７４４万円（１・５％）減少となり、差引残額から翌年度へ繰り越すべき財源を差し引いた実質収支額は、４億６８６０万円の黒字となっています。





〜〜〜〜〜〜　このように使われた市のお金　〜〜〜〜〜〜

平成29年度は、平成26年度から10年間のまちづくりの指針となる長井市第五次総合計画が策定されて4年目の年。今後のまちづくりの方向を見据えた先駆的かつストーリー性をもった政策展開が必要不可欠としながら事業を推進した一年でした。長井小学校第一校舎利活用事業の施設改修工事が本格的に始まり、現在、仮の管理棟を使用している長井小学校の管理棟建設事業も始まりました。また、『市民ひとり１スポーツを楽しむ元気なまち』の実現にむけた取り組みの一貫としてテニスコート改修工事が行われました。オリンピック・パラリンピックホストタウン誘致準備事業も誘致活動の本格化により大幅な増額となりました。さらに、施設の老朽化により緑が丘斎場改修工事が行われました。

使われたお金を性質別に見てみると、

人　件　費	21億8,423万円	人事院勧告等に伴い8,405万円増加（対前年度比　以下同じ）
物　件　費	20億8,103万円	ふるさと納税事業費の増加等により１億9,399万円増加
補助費等	19億5,516万円	ふるさと納税事業費の増加等により１億2,047万円増加
維持補修費	６億7,826万円	道路除雪経費の増加等により２億1,918万円増加
投資的経費	20億7,110万円	長井小学校第一校舎工事費、平野小学校体育館改修工事費、防災ラジオ整備事業費などの増加の一方、観光交流センター整備事業費などの皆減やあやめ公園（運動公園）整備事業費などの減額により４億７,787万円減少

一般会計
会計の中心となる社会福祉、教育、保健衛生、道路、学校施設などの建設や維持管理を行う会計

特別会計
特定の事業を行う場合に、その経理を一般会計から明確に分けるために設置する特別の会計

企業会計（水道事業会計）
水道事業の使用料金の収益により、その経費をまかなう独立採算を原則とする特別の会計

財政調整基金
通常は決算の剰余金を積み立て、財源が不足した年度に使用する預金のようなもの

地方交付税
地方公共団体間の経済格差を少なくするために交付される地方公共団体が自由に使える財源のこと

国庫支出金
特定の目的のために使われる補助金で、決められた目的以外に利用することが出来ない財源のこと

議会費

議会運営や議会だよりの発行などに使ったお金

総務費

地域づくりや国際交流、広報広聴などに使ったお金

民生費

子どもや高齢者、障がい者などの福祉に使ったお金

衛生費

保健衛生やごみ処理などに使ったお金

労働費

勤労者への貸付や保証などに使ったお金

農林水産業費

農産物の生産振興や農地保全、山村振興などに使ったお金

商工費

商工振興や観光物産の活性化などに使ったお金

土木費

道路や街路、橋の整備などに使ったお金

消防費

消防団の運営や防災資機材の整備などに使ったお金

教育費

学校や公民館施設の運営、文化・スポーツ振興などに使ったお金

災害復旧費

台風や水害などの被害の復旧に使ったお金

公債費

これまでに市で借り入れたお金の返済に充てたお金

平成29年度末の一般会計分の市債(借入金)と基金

※人口は、平成30年３月末人口：26,799人

項　　目	金　　額（万円未満四捨五入）	備　　考（円未満四捨五入）
市債残高（借入金・市が借りたお金）	132 億　637 万円	市民一人あたり 49 万 2,830 円
基金残高（積立金・市が貯金したお金）※財政調整基金他	22 億 3,119 万円	市民一人あたり　8 万 3,263 円

討論

本会議の採決の前に議題となっている案件に対し、賛成・反対の意見を表明します。

平成29年度決算

賛成多数で認定

反対討論

今泉春江 議員

西置賜の自治体が実施している18歳までの医療費無料化や、多くの市町村が実施している保育料第三子無料化の基準の改善（18歳未満の児童が3人いる世帯を対象）に向けた取り組みを求める。

宅地開発事業特別会計では、花作町に宅地が造成されたが、みずはの郷では販売方法に問題があったとして訴訟になっている。当時、県の担当部局から書類の不備を指摘され、違反とされた書類が何件もあり、さらに業者が受け取った手数料の10％を協会に寄附したことも明らかになっている。判決を待ち整備、販売すべきであり、認めることはできないので、反対する。

賛成討論

浅野敏明 議員

一般会計では、防災ラジオ整備事業など安全で安心な市民生活を確保するための事業や教育・スポーツ環境を整備する事業が実施された。

宅地開発事業特別会計では、長井市宅地開発事業計画検討委員会の答申に基づき、花咲タウンみずはの郷ｗｅｓｔとして8区画の宅地開発事業に着手し、不動産取引の専門的な知識、経験等を持つ宅地建物取引業者に依頼したことにより、良好な生活環境の住宅地を提供することが可能となった。今後も本市への移住・定住を促進し、市内住宅建築の需要拡大による地域経済の活性化を図るために不可欠の事業であり、賛成する。

平成30年９月定例会議案等に対する賛否一覧表

（下記以外については全会一致で可決されています）

議案等名 ＼ 議席番号・議員氏名		議決結果	賛：反対	1 宇津木正紀	2 浅野敏明	3 金子豊美	4 内谷邦彦	5 平進介	6 鈴木富美子	7 渡部秀樹	8 今泉春江	9 梅津善之	10 赤間恭広	11 小関秀一	12 五十嵐智洋	13 蒲生光男	14 安部隆	15 町田義昭	16 渋谷佐輔
認第１号	平成29年度歳入歳出決算認定について	認定	13：2	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	●	○	／
請願第１号	種子法廃止に伴う万全の対策を求める請願	採択	14：0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－	○	○	○	○	○	／
議会案第１号	種子法廃止に伴う万全の対策を求める意見書の提出について	原案可決	14：0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－	○	○	○	○	○	／

※ 賛否が分かれたものについて掲載しています。
○は賛成、●は反対、－は退席。 議長（渋谷佐輔）は採決に加わらない。

★平成30年９月定例会に提出されたすべての議案等の議決結果は市議会のホームページに掲載しています。

■一般会計補正予算の概要

補正予算第３号　補正予算総額３億7,102万円

- **オリンピック・パラリンピックホストタウン誘致準備事業**
  350万円（「Number」、「Tarzan」などのスポーツ専門雑誌に特集記事を掲載するなどＰＲに係る経費）
- **障がい福祉サービス事業所整備事業**　1,104万円
  しゃくなげ寮建設に伴う資金貸付による増額
- **コンポストセンター運営事業**　3,265万円
  設備の老朽化に伴う換気扇修繕、籾殻集塵機ダクト部改修、除雪用ホイールローダーの更新等に係る経費
- **地域連携※DMO設立準備会運営事業**　99万円
  周辺市町と共に地域観光の中心的役割を果たす地域連携DMOの設立準備委員会に係る経費
- **学校施設管理事業**　609万円
  長井小学校の進入路新設工事
- **調理場施設管理事業**　1,370万円
  学校給食共同調理場整備※ＰＦＩアドバイザリー業務、整備予定地の地質調査・現況測量の業務委託料
- **非常備消防管理運営事業**　1,248万円
  全消防団員の安全確保対策の一環として、編み上げ長靴を購入

※DMO：観光地域づくりの舵取り役として、多様な関係者と協同して地域全体の観光情報の収集や商品開発等を一体的に進める法人のこと。Destination Management Company（デスティネーション・マネージメント・カンパニー）の略。
※ＰＦＩ：公共施設等の建設、維持管理、運営等を民間の資金、経営・技術的能力を活用して行う手法。

一般質問

市政全般について、11名の議員が質問しました

平　進介

自治公民館の水洗化に向け補助率の見直しを

答弁　自治公民館へのさらなる支援を検討

Q. 市内に84ある自治公民館は、コミュニティセンターと一体となって地域づくりを推進する体制を整えていく必要があります。

　自治公民館の半数近くが単独浄化槽や汲み取り式となっており、合併浄化槽等への切替えが必要な状況です。現行の施設整備補助制度では3割の補助ですが、多額の工事費がかかるためなかなか切替えが進みません。補助規程を見直し、住民負担の軽減を図り推進すべきではありませんか。

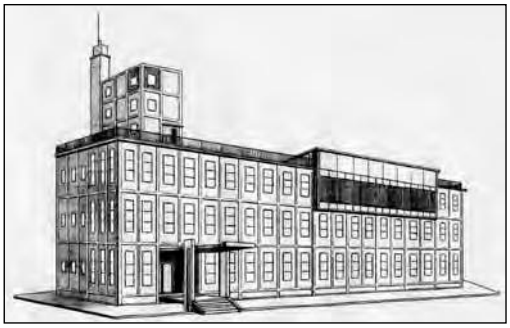
A. コミュニティセンターと自治公民館は地域づくりの両輪です。住民の皆さんが主体的に運営する自治公民館は、地域の課題解決に大きな役割を担っており、合併浄化槽の設置やトイレの洋式化、エアコン設置などの施設整備に対しては、補助率の増高などの支援を検討していきます。

Q. 来年10月から幼児教育・保育の無償化が始まります。保護者が制度改正の内容を十分理解し、保育園を選択することが大切です。

　対象児すべて入所希望した場合、市全体の受け入れ能力は十分なのでしょうか。また、待機児童が出た場合の対策をどのように考えていますか。

A. 市全体の保育園や児童センター等の定員の合計は、対象児童数よりも多い状況のため、受け入れ能力は確保されています。しかし、受け入れ人数を増やす場合は、保育士の配置が必要となりますので、保育士不足にならないよう、保育士確保に力を入れていきたいと考えています。

自治公民館の水洗化推進を



昭和33年市庁舎完成時のイラスト

浅野　敏明

現市庁舎の利活用は

答弁　これからも使える施設として検討・議論していく

Q. 国は、早急に公共施設等の全体の状況を把握し、長期的な視点をもって、更新・統廃合・長寿命化などを計画的に行うことにより、財政負担の軽減・平準化を図るため、個別施設ごとの長寿命化計画の策定を求めていますが、策定の取り組みはどうですか。

A. 代替計画を含めて都市公園や市営住宅などの9計画を策定しました。今年度中に学校給食共同調理場など5計画、来年度は代替計画の見直しを含めて道路長寿命化計画など4計画、32年度は消防施設等の計画を予定しています。

Q. 現庁舎は昭和33年に超一流の設計・施工業者により、重厚で近代的な庁舎として建設され、平成26年に耐震化されました。新庁舎に移転後は、市の歴史的建造物として美術品等、文化財の展示スペースや、地元地区の集会施設として利活用してはどうですか。

A. これからも使える施設だと考えています。必要となる大規模改修や改装の費用、維持管理費をどうするかなどが課題です。これらについても十分に検討しながら、議論を深めていきたいと思います。

Q. GPS※専用端末機を全除雪車に搭載し、誰でもパソコンやスマートフォンで除雪車の出動や移動箇所を確認できるなど、今後の除雪体制に欠かせない除雪車運行管理システムを導入してはどうですか。

A. システムの整備費や利用料、今後のランニングコスト等、費用対効果を確認しながら導入について検討したいと考えています。

※GPS：人工衛星からの電波を利用して、地球上の現在位置を計測するシステム。global positioning system の略。

一般質問

新市庁舎議会エリアの活用を

宇津木正紀

答弁　議会からの提言を反映させた計画に

Q. 新市庁舎の議場は、市議会からの提言書のとおり、議場専用ではなく、大会議室や講堂として使用できるように、また、用途に応じて演壇や質問席、椅子、机などがスムーズに移動できるような配慮を、さらに、議員控室は控室専用ではなく、会議室として使用できるようにしてはいかがでしょうか。新庁舎の議会エリアを活用して開かれた議会になることを願っています。

A. 議場東側に市街地が眺められる展望廊下を設置し、議場の演壇や椅子、机は移動可能な構造とし、多目的に利用できるよう議会のご提言に配慮した計画にしていきます。委員会室を使わせていただければ大変ありがたく、会議室として利用可能な机や椅子等の設置を検討します。

Q. 今年6月、菊地隆知氏の作品45点を市にご寄附いただきました。「中心市街地活性化のイメージ」として、文教の杜と小桜館エリアを「芸術文化ゾーン」としています。現在の教育庁舎を市民美術館に整備し、ご寄附いただいた菊地隆知氏の作品や、市民、長井に関係する美術家、市所蔵の美術作品の展示施設として活用できないでしょうか。

A. 新庁舎建設後の現在の教育委員会庁舎の利活用方法として、市の所蔵する美術品の保管スペースについて検討しています。しかし、展示できるスペースとしては不十分ですので、美術品等の展示施設については、その方法も含め検討していきます。

教育委員会移転後の活用方法は

こどもたちの通学路は安全ですか

小・中高生への「ネット依存」に対する指導は

内谷　邦彦

答弁　学校・家庭と連携しながら検討

Q. 大阪北部地震で、通学路のブロック塀が倒れる、痛ましい事故が起きましたが、市内の小・中学校の通学路における危険なブロック塀の調査結果と対応を伺います。

A. 教職員やＰＴＡの協力により緊急の安全点検を行いました。その結果、直ちに危険があり、通学路として支障がある箇所はありませんでした。

Q. スマートフォンなどの普及により、近年ネット依存が増加し、中高生にも波及しているようです。

市内の小・中学生の携帯電話やゲーム機の保有状況や、使用の調査を行ったことはありますか。また、使用方法を指導する中で、ネット依存によりさまざまな弊害が起きるということを認識させる指導は行っていますか。

さらに、他では「ＬＩＮＥ（ライン）」を使ったいじめも報告されています。

子どもたちも情報ネットワークを正しく利用する能力を養う必要があると思いますが、本市の取り組みを伺います。

A. スマホ等の情報通信機器を所持している小・中学生が多く、使用時間に課題のある児童生徒がいることを把握しています。学校では、学級活動や総合的な学習の時間等に正しい使い方や、いじめ問題を含めたＳＮＳ※使用時の問題点について指導を行っています。また、ＰＴＡと連携・協力しながらネットとの付き合い方について家庭でも考える時間をとってもらい、正しく安全に利用していける力を育てていきたいと考えています。

※ＳＮＳ：ソーシャル・ネットワーキング・サービスの略で、インターネット上の交流を通して社会的ネットワーク（つながり）を構築できるサービスの総称。ＬＩＮＥはＳＮＳの一つで、ネット上で無料で相手と会話できるサービス。

婚活支援事業のさらなる充実が必要では

鈴木富美子

答弁　結婚を望む皆様の幸せを願って事業を進める

Q. 婚活支援事業は、平成21年度から29年度まで9年間取り組んできましたが、前例踏襲ではなく、効果的な事業に重点化していく必要があるのではないですか。10年目にあたる今年に大きな成果を期待します。

A. 近年は、結婚を経験なされた女性や、首都圏などの女性を対象としたパーティが特に好評です。結婚を望まれる皆様の意見を取り入れ、時代に合った取り組みを進めます。

Q. 婚活サポーターの他に、仲人ボランティアを募集してはどうですか。情報のすそ野を広げ、地道な草の根作戦で、情報を少しでも多く収集していく必要があるのではないですか。また、成婚後も、子育て支援、移住定住の支援など、切れ目のない支援も必要ではないですか。

A. 婚活サポーターは、個人面談やお見合い、婚活パーティ、研修会など活発に活動しています。仲人の方などと情報交換を図りたいと思います。

また、子育てや移住定住の支援は、担当課間で連携し、切れ目のない支援を図ります。

Q. オリンピック・パラリンピックの取り組みにより、国際交流が大切になってくると思われます。オリパラを生かすためにも、ホストタウンの受け入れに関する専門の係を設けてはどうですか。

A. オリパラは、スポーツだけでなく文化交流やインバウンドなども関係しますので、当面はプロジェクトチームで対応し、来年度以降は係などの設置がよいのか検討します。

さまざまな工夫がみられる婚活パーティー

女性管理職の積極的な登用を

女性職員の管理職登用を

五十嵐智洋

答弁　女性管理職の積極的登用を図っていく

Q. 現在、市職員の管理職は41名ですが、女性は主幹級2名だけで課長以上は一人もいません。この状態が長く続いている長井市は、民間企業、公務員問わず女性活躍が求められている時代に逆行し問題があります。

福祉、子育て、教育、地方創生、市政全体に女性の経験や柔軟な発想が必要なことから、男社会の考えを転換して職員の声に耳を傾け、計画的に管理職登用を図るべきです。

A. 過去の採用の経験から、現在、管理職となるべき年齢の女性職員がわずかです。今後、女性の割合が高まりますが、単に女性管理職を増やすということではなく、女性の視点を市政に活かしたいと自ら思える組織づくり、人材育成に取り組みながら、女性管理職の積極的登用を図ります。

Q. 市職員定年退職後の再任用者は、これまでの5年間で男性24人に対して女性は2名です。退職者数を勘案しても女性再任用比率は男性の6分の1で不公平感があります。再任用制度は希望する人を男女の別なく採用すべき趣旨ですが、女性職員が申し出にくい雰囲気があるのではと危惧しますがいかがですか。

A. 退職した女性職員の職種は、保育士、保健師、技士が多く、体力的、技術的に厳しいと判断されたり、孫や親の世話など家庭で期待されていることが多かったり、仕事以外の生きがいを探す傾向があるように感じます。女性職員の活躍に向けてしっかりと取り組んでまいります。

一般質問

エアコンと洋式トイレ、除雪機械が、小さな拠点の整備に必要では

金子　豊美

答弁　エアコン等の早期完備、除雪機配置を推進

Q. 猛暑、酷暑の夏、エアコンと洋式トイレは、児童センターをはじめ子育て関係の施設、各小学校、中学校には設置されましたし、市役所にもリースですが取り付けられました。今度は小さな拠点であるコミュニティセンターに設置というのが「市民の想い」だと思いますがどうですか。

A. 各地区の小さな拠点であるコミュニティセンターは、防災の拠点としても位置付けていますので、エアコンや洋式トイレの設置状況・費用等について精査し、早い段階で完備するよう検討します。

Q. 各コミセンに除雪機械を1台配置すれば、小学校や児童センターと共有しながら、高齢者宅の除雪、また、冬季の災害時の対応、施設の維持管理等、効果的な運用ができると思いますがどうですか。

A. 今年度の先導的な取り組みとして、豊田地区公民館に市の除雪機を配置し、高齢者宅などの除雪事業を実施します。次年度以降他地区に展開し効果的な運用を検討します。

Q. 公共施設の管理運営について、最近の流れは指定管理者制度の導入が一般的になっています。特にスポーツ施設については、指定管理者制度の導入が必要だと考えます。制度の導入について、今後の方向性を伺います。

A. 現在、生涯学習プラザ、陸上競技場、あやめ公園運動広場、長井ＴＢＣ球場（市野球場）、あやめ公園テニスコート、市武道館等に、平成31年度から指定管理者制度を導入すべく準備を始めています。

コミセンにエアコン、洋式トイレの早期設置を

安全な食料の確保を

「主要農作物種子法」廃止に伴い、食材の安全性は

小関　秀一

答弁　廃止前と同様の対応を行う

Q. 主要農作物の生産と食糧の安定供給を目指して、昭和27年に制定された「主要農作物種子法」の目的と、日本における品種開発の現状について伺います。

A. 主要農作物（稲・麦類・大豆）の種子の生産及び普及を推進するため、国や県の役割を明記したものです。この法律をもとに、国や県の機関で主要農作物の新品種の開発が行われてきました。

Q. 今年4月の突然の種子法廃止に伴い、山形県の種子の生産に関する対応を伺います。

A. 県では種子法廃止に合わせて、「山形県主要農作物優良種子制度基本要領」を定めて、廃止前と同様の開発ができるように努めています。

Q. 種子法廃止に伴い、今後遺伝子組み換えの食品が危惧されていますが、学校給食共同調理場や長井病院において、遺伝子組み換え食材の使用があるか確認します。

A. 食材は国内産を基本としており、使用しておりません。

Q. 今後10年間の概算事業費141億円にも及ぶ公共施設整備計画の、スケジュールや事業費に変更はないのですか。また、多くの市民が心配する将来の財政負担、維持費に対しての「公共施設白書」の策定が必要と思いますが、進めるにあたっての担当部署等、今後の策定計画を伺います。

A. 学校給食調理場を前期5年の前倒しで整備し、公共複合施設は、ＰＦＩ等の民間活力の整備手法を検討しています。事業費は精査し、白書の担当は今後検討していきます。

子どもの土日祝日預かり、障がい児の夜間預かりの制度化を

赤間　巻広

答弁　利用状況等を踏まえ今後検討

Q. 先頃、子育てしている方から「子どもの土日祝日の預かりを市として制度化できないか、さらには、障がい児の夜間保育、預かりも制度化できないか」と、ご相談をいただきました。市としての見解をお聞きします。

A. 子どもの土日祝日の預かりは、NPO法人にお願いしています。また、障がい児の夜間保育・預かりは短期入所（ショートステイ）という制度があります。まずは現行制度のご利用ができないか担当課にご相談いただき、市としての制度化については利用状況等を踏まえ今後検討します。

Q. 公明党では、今年の6月から100万人訪問アンケート調査を行っていますが、その中に「谷地橋西側交差点（通学路）にどうして信号機が設置されないのか」とありました。私は、朝1時間ほど、あいさつ運動と見守り隊に参加していますが、金曜日には何ともなかったガードレールが月曜日には傷が付いていたり、昨日まできれいだった道路にヘッドライトの破片が散乱していたりするなど、交通事故多発地点です。ぜひ、市としても教育委員会としても県に強力に要望すべきです。

A. 当該交差点の信号機設置要望は、県の公安委員会に上申されましたが、信号機設置基準に満たず却下された経過があり、信号機の設置は難しい状況です。なお、交通指導員の配置や警戒標識等の設置及び路面標示など交通安全対策を講じ、安全・安心のまちづくりに努めたいと思います。

事故が多い谷地橋西側交差点

新市庁舎建設予定地

市庁舎基本設計は1案だけで、市民、議会の声を反映していない

今泉　春江

答弁　議場が南側か北側の2案を提示している

Q. 新市庁舎の基本設計が議会に示されましたが、市長が議会で答弁されたものとは大きく違い、駅南の細長い敷地に長さ167・6mのI型の三階建て1案だけの提案です。現市庁舎の3倍もあり長すぎて不便です。市長は「二階建て以上は近隣に圧迫感を与えるので避ける。議会と市民の声を最大に反映したものとし、2案ほど提案したい」と約束しました。市長は議事録を確認し、提案のあったグンゼ敷地に建設する案を示すべきです。市庁舎の建設は長井市発展に大きく影響します。この案は市民と議会の声を反映しておらず、議会軽視であり賛成できません。

A. 基本設計案は三階の議場が南側か北側の2案を提示しています。二階以上は建設しないほうがいいとは発言していませんし、まだ建設地が可決してない中で、周辺住民に不要な心配をかけないよう低層の市庁舎ということを説明させていただきました。敷地の可決後、栄町で説明会を行いご理解をいただき、特に影響はないと判断しました。

Q. 第三子保育料無料化の三子と数える兄弟の範囲を、小学校三年までではなく、直ちに他の市町村が行っている18歳までとするよう提案します。

A. 本市では、「日本一幸せに子育てできるまち」を推進しています。保育料については所得に応じて設定しており、国の基準に合わせたものです。提案は財政負担が伴い慎重にしなければなりません。

一般質問

高温渇水時の農業用水確保対策は

梅津　善之

答弁　県と連携し対策を実施

Q. 今年は異常気象により、本市でも何日か雨が降らない日が続きました。その影響で、特に白川水系では、水田への用水が末端まで行き渡らない状況がありました。本市での農作物への被害状況と今後の対策を伺います。

A. 収穫量の減などが見られます。県で発動した対策と連携し、応急対策や、恒久対策として実施した農業用水確保事業や、資材の購入などの園芸作物等高温対策事業に対して補助を行います。

Q. 今年は、ダム湖の水不足により三淵渓谷のボート遊覧が中止、また、平野小学校のプールで渇水により地下水を使用できないこともありました。今年こそ水のまち長井をアピールするには絶好の機会だったと思います。もう一度さまざまな面から再検討すべきと思いますがどうですか。

A. ボート事業は、やむを得ず運休しました。今後、ダム周辺での代替えとなる対策を検討します。渇水時のセーフティネットも構築できるよう関係機関との連携が必要です。

Q. これから大型公共事業を控える中、職員一人一人の発想や意見を吸い上げ、職員の力を最大限引き出し、市役所全体が一体感を持って事業を進めていっていただきたいと思いますがいかがですか。

A. 一人一人が強い使命感を持って仕事に取り組む体制をつくり、職員の能力を最大限引き出しながら、連携をとって長井市の発展と市民の福祉向上に努めます。

渇水した長井ダム湖

議会運営委員会行政視察報告

平成30年7月3日～5日

愛媛県新居浜市

新居浜市は、公共施設の更新時期が今後集中して到来することから、公共施設を良質な資産として次の世代へ引き継ぎ、次世代の財政負担を軽減するため「公共施設アセットマネジメント」を進めています。これは、公共施設を市民全体の資産・財産として捉え、管理や運用等の行政経営を長期的かつ計画的に行うものです。

長井市も公共施設の大半が築30年以上で老朽化が進んでいることから、計画的な維持管理を行うため、事後保全から予防保全に切り替えるとともにアセットマネジメントを導入し、更新時期と予算の平準化を図っていく必要があります。

徳島県小松島市

小松島市は多くの議会改革を推進しています。まず、5月1日から翌年の4月30日までの会期で通年会期制による議会運営を行っています。通年議会は、休会中の委員会開催や災害等の案件に速やかに対応でき、招集期間の短縮が図れるものの、大きな効果は見られませんでした。また、決算審査にあたり事務事業評価シートを作成し議会として評価をまとめていますが、議員個々の見解が分かれる事業もあり、評価を統一する難しい面もあるようです。ほかに、タブレット端末の活用では、議会側の求めに応じ、説明資料を全てデータ化する手間等の課題もありますが、過去の資料を探す困難さや会議等で配布される膨大な説明資料作成を考慮すると、タブレット端末導入と資料のデータ化について、今後検討する必要があると思います。

決算特別委員会 総括質疑

水洗化率100％をめざし普及促進を図る施策を

浅野敏明委員　本市の生活排水処理施設（公共下水道や合併浄化槽等）の普及率は、県内13市のうち10番目の84・2％です。水のまちにふさわしい水環境を保全するためにも、水洗化率100％をめざし、未加入世帯に対し意向調査を行い、普及促進の施策を行うべきではないですか。

市長　アンケート調査も含め、水洗化率を上げていくための施策を検討していきたいと思います。

委員　スポーツツーリズムは、スポーツ観戦やイベント参加など、スポーツを主にする旅行観光で、地域の活性化が期待されています。本市では、「長井マラソン大会」や「高校駅伝競走大会」が開催されます。それらと周辺観光を組み合わせた旅行商品を「長井観光局」の事業として取り組むべきではないですか。

市長　今後、広域のDMOの観光局で、スポーツ・文化と観光を組み合わせた企画商品として、地域の活性化を図っていきたいと考えています。

山形県高校駅伝競走大会

観光交流センターの来場者を増やす仕掛けを

内谷邦彦委員　さまざまな理由はあると思いますが、納税期限が過ぎ、3段階の手順による催促をしても納税されない方は何名いるのですか。

会計管理者　平成27年度が754名、28年度が627名、29年度が402名です。

委員　繰り返し滞納されている人数と、今後の対応を伺います。

会計管理者　155名おり、相談納付などを行い、さまざまな方法で納付いただくよう努力しています。

委員　観光交流センターは、これからが大切だと思います。来場者を増やすには、国道を走行している車を呼び込む必要があり、呼び込む仕掛けが必要ではないですか。

産業参事　電柱広告や横断幕、さらに、のぼりを立てて周知に努めています。

委員　白鷹方面から来るとイチョウの木で看板が見えず、旗の色もくすんで見えます。改善できないのですか。

産業参事　関係機関と協議したいと思います。

県内一の収納業務は高い評価に値するもの

蒲生光男委員　平成17年、税の収納業務を改善するため立ち上げた「収納率向上対策特別本部」から早12年、この間の地道な取り組みが功を奏し、一般市税でも国保でも13市中トップで推移しています。収入未済額が13市平均の4分の1と少ないことからも裏付けられます。このことは極めて高い評価だと思います。税務課収納係の皆さんを主に長年の努力に対して高い評価がなされるべきです。市長の見解を伺います。

市長　委員の提案もあり、対策本部を立ち上げ、全管理職と税務課職員による訪問催告や口座振替のお願いなど、さまざまな取り組みを一丸となって実施していただきました。コンビニ収納も確実に成果があるものと思っています。特に市税の現年度課税分と滞納繰り越し分の合計では、県内35市町村中第1位の成績となることができました。

今後も、この状況を維持できるよう一層の努力をしていきたいと思います。

道の駅のブラッシュアップ検討委員会を

宇津木正紀委員　道の駅の入場者と売り上げが前年比で15％ほど減っています。運営をさらに磨き上げるブラッシュアップ検討委員会を立ち上げてはどうでしょうか。若手の出品者や道の駅の運営を熟知しているプロのコンサルタントや道の駅や菜なポートの職員、若手の市職員など少人数で、ワーキングチーム的な検討委員会でブラッシュアップを検討してはどうでしょうか。

市長　ブラッシュアップ検討委員会は、意義ある検討委員会と認識しています。指定管理の責任者である駅長と協議をしながら検討します。

委員　のがわクラブで管理運営しているパークゴルフ場に、女性の利用者からトイレを充実してほしいとの要望が出て

います。もう少しグレードアップしたランクの仮設トイレを設置してはどうでしょうか。

生涯スポーツ課長　利用者の声をお聞きしながら、次年度の予算要求に反映してまいりたいと思います。

長井市パークゴルフ場

長井駅西側に駐車場が必要

五十嵐智洋委員　フラワー長井線は、新庁舎建設、上下分離方式実現と明るい話題がありますが、本業の鉄道事業収入が回復しない状況です。山形鉄道内部で売り上げ増対策を検討し、支援組織、行政がバックアップすべきです。

市長　地方創生交付金を活用した置賜の広域観光や、長井線の魅力アップ、鉄道運営の充実などを計画し、社員力を合わせて取り組みます。

委員　新庁舎建設に伴い駅西側の整備が急務ですが、現在の工務部周辺に消雪機能のある駐車場を整備すべきです。駅西からの新庁舎来訪者に使用いただき、長井線に乗車して赤湯駅から新幹線利用する市民の駐車場に位置付ければ長井線売り上げにもつながります。工務部機能は他の駅用地を有効利用し移転可能と考えます。

市長　百間道路から新庁舎までの新道路は難しく、駅西からの利用者のため工務部周辺を整理してスペースをつくることを検討します。

長井駅西の工務部

予算特別委員会総括質疑

返礼品の充実を検討するほうが大事では

内谷邦彦委員　ふるさと納税事業で、寄附1件あたりの委託料はいくらでしたか。

地方創生参事　平成27年度は1084円、28年度は1159円、29年度は1023円です。

委員　1件あたり100円のアップは通常考えられませんが、見積書などは入手しているのですか。

地方創生参事　見積もりは取っていますが、公開はできません。

委員　委託先で業務改善は行っているのですか。

地方創生参事　コストを下げる努力は協議しながら行っています。

委員　現在納税額が減っているから掲載サイトを増やすとのことですが、他にもっと大きな問題があるのではないですか。返礼品の充実を検討するほうが大事ではないですか。

地方創生参事　返礼品の充実は、委託先、生産者と協議し、きらりと光るような今まで見つけられなかったような物を探したいと考えています。

記念樹を伐採しないで進入路の新設ができないか

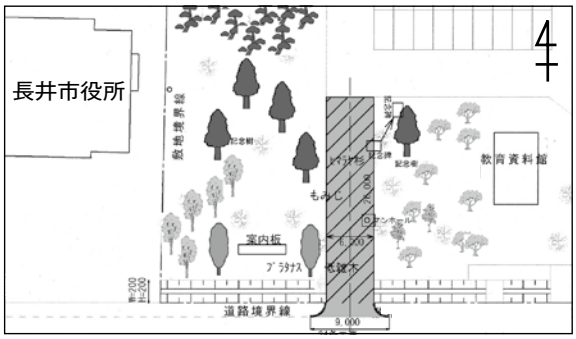
赤間幸広委員　長井小学校の歩みを、第20代校長佐藤格氏の記念誌より引用し紹介させていただくと、『昭和7年に1万5千坪の土地を求め、最上川から人手とトロッコで土砂を運び、5年の歳月をかけ造成工事が行われ、昭和8年に現在の第一校舎が建てられた。しかし、何もない田んぼに建てられたため木一本もなく、夏の暑さ、冬の寒さ等、厳しい教育環境であった。

昭和15年、心配された町民の方々や町会議員などにより新緑運動が進められ、たくさんの植樹が行われた。「すずかけの小径」などもその時に植えられたものである。

昭和63年、創立107周年の歴史と伝統、由緒深い校庭「長井小慈愛の森」へ寄せられた先人たちの期待、教育愛、母校愛に思いをいたし、ここに校是を「慈愛」と定める』ということです。

ぜひ、長井小進入路新設箇所の再検討をお願いします。

教育長　子どもたちの安全を考え現計画が最適と考えます。



長井小学校進入路工事予定図

人事

2名の教育委員会委員の任命に同意

齋藤 暁美（さいとう あけみ）さん（館町北）

土屋 正人（つちや まさと）さん（中道）

4名の市政功労者の表彰に同意同意

菊地 とく（きくち）さん（五十川）

平 忠一（たいら ちゅういち）さん（あら町）

安藤 邦子（あんどう くにこ）さん（時庭）

吉田 芳弘（よしだ よしひろ）さん（片田町）

請願

採択

種子法廃止に伴う万全の対策を求める請願

（請願者　置賜農民連
会長 小林 茂樹氏
長井市農民連
会長 遠藤 重夫氏）

採択

ライドシェアの導入に反対し、安全・安心なタクシーを国に求める意見書の提出について

（請願者　山形県ハイヤー協会
会長 石川 康夫氏
全国自動車交通労働組合連合会
山形地方本部執行委員長
遠藤 栄二氏）

意見書

種子法廃止に伴う万全の対策を求める意見書

食糧自給率のさらなる低下が不安視されるなか、農家の生産意欲と品質向上への努力に大きな役割を担う「種子」の安定確保は、今後ますます重要になります。

試験場等の取り組みが後退することのないよう予算措置等の確保を行うこと、地域の共有財産である「種子」を民間に委ねることのないよう、対策を講じることを強く要望します。

提出先　衆議院議長、参議院議長、内閣総理大臣、農林水産大臣

ライドシェアの導入に反対し、安全・安心なタクシーを求める意見書

近年、スマートフォンのアプリケーション等により運転者と利用者を仲介し、第二種免許を保持しない一般の運転者が自家用車を用いて有償で旅客運送を行う「ライドシェア」の容認を求める動きが活発化しています。

ライドシェアが導入され無秩序に展開することになれば、路線バス、鉄道を含めた地域公共交通に大きな混乱をもたらす恐れがあるだけでなく、道路運送法等を遵守し、安全確保のためにコストをかけ、安全・安心な輸送サービスを提供するタクシー事業の存続を脅かしかねません。適切な措置を講じることを求めます。

提出先　衆議院議長、参議院議長、内閣総理大臣、国土交通大臣、内閣府特命担当大臣

次回　12月定例会の予定

日	月	火	水	木	金	土
	11月	6	7	8 全員協議会	9 総務 常任委員会協議会	10
11	12 文教 常任委員会協議会	13 厚生	14 産業・建設	15 招集告示 常任委員長会	16	17
18	19	20 議会運営委員会	21	22 本会議（開会） 予算特別委員会	23	24
25	26	27	28 本会議 （一般質問）	29 本会議 （一般質問）	30 本会議 （一般質問）	12月1
2	3 総務 常任委員会	4 文教	5 厚生	6 産業・建設	7 予算 特別委員会	8
9	10 予算 特別委員会	11	12 本会議 （表決・閉会）	13	14	15

◎請願の提出期限は、11月８日（木）の予定です。
◎すべての会議を傍聴できます。正式な日程は、市議会のホームページなどでご確認ください。

議会傍聴にお越しください

質問内容などを市のホームページで事前にお知らせしています。インターネットによる議会中継も実施しています。パソコンのほか、スマートフォンやタブレット端末でも視聴できます。ぜひご覧ください。

長井市議会ホームページ　長井市議会　検索

意見・提言・要望・質問等	回　答
生涯学習プラザの雨漏りや冷房設備の更新についてどのように考えているのか。新しい施設の建設だけでなく、既存の施設も改修すべきではないか。	既存の施設の改修に関しては、生涯学習プラザだけでなく、交流センターふらりや各地区公民館などもあるので、担当部署と協議したいと考えています。 （９月定例会の一般質問で、各地区の公民館やコミュニティセンターのエアコンや洋式トイレについて、早い段階で完備できるよう、設置状況や費用等を精査すると市長から答弁を得ています。）
住民票等のコンビニ交付について、伊佐沢地区と西根地区にはコンビニが無いのでコンビニ以外、例えば郵便局で交付できないのか。	郵便局での公的証明書の交付については、全国でも一部地域で実施され、市も現在模索しています。ただ、郵便局では、専用端末を置く場所は提供していただけるのですが、設備費用等については市の負担となるため、検討を始めたという状態のようです。
保育園の資料には、保育料が第２子は半額、第３子以降は無料と記載されているが、保育園等に２人以上入っていないと該当しないという記載がなく、わかりにくい。年齢が離れても第３子を無料にしてほしい。	わかりづらい表現には注釈をつける事が必要だと思います。兄弟、姉妹で年齢が離れていても第３子以上を無料とすることについては、今後議会の中で話し合いをしていきたいと思います。
道の駅の来客人数、売上の内容について、議員はしっかり検証しているのか。議員は市民のためにしっかりチェックをしてほしい。	来客数は、当初目標である18万５千人を大きく上回り、50万人を超えていると報告を受け、議会としては健闘しているとみています。売上は４億２千万円で、初年度目標の２億５千万円と比較すれば良い数字だと思います。品目としては、お惣菜、さくらんぼ、トマトの売上が良いという内容でした。売上を伸ばすことにより、指定管理料を少なくしていければと思っています。
ヤマダ電機から桜大橋までの桜づつみは地域住民の植樹等で整備されたが、周辺の草刈り等の管理が１回もされていない。今回の河川緑地の公園整備も、当初から維持管理の計画を市と住民で検討する必要があると思う。	（最上川堤防の除草は年２回行われ、桜づつみ周辺は状況に応じて除草しています。） 豊田地区・中央地区の川まちづくり事業とフットパス事業について、市民の協力を得ながら、維持管理を考えていきます。
長井駅周辺の新市庁舎建設に伴い、駅の西側から庁舎に通じる道路を望むが、どのようになっているのか。	市は将来的に百間道路、駅西側から市庁舎へ来られるような工夫が必要だと感じているようですが、具体的に議会には示されていません。
新市庁舎について、市議会でさまざまな問題を掘り起こして、使い勝手の良い施設にしてほしい。予算的にはどのくらい膨れ上がるのか心配だ。長井市のように小さな市では大事業なので、市民に見えるように市議会として取り組んで欲しい。	市庁舎等建設調査特別委員会で作成した提言書を市議会として市に提出しましたので、その提言書を踏まえた形で設計がなされるものと考えています。また、予算についても青天井にならないように、資料や一般質問で状況を確認するなど目を光らせていきます。

※いただいた意見等を要約して掲載しています。回答は会場でお答えした内容ですが、一部各担当課と協議のうえまとめています。

会場の状況（致芳地区）

会場の状況（平野地区）

意見交換会に関するご意見、ご要望は、市議会事務局までお願いします。（電話　87－0812）

ご質問、ご意見にお答えします

第７回市民と市議会との意見交換会

～さらなる市民参加と開かれた議会を目指して～

７月17日から26日に第７回市民と市議会との意見交換会を開催しました。

市議会では議会の活性化と情報公開に向けて活動しており、このたびの意見交換会でも、３月、６月定例会の審議内容を中心に、議会で考えている課題などについて説明や報告をさせていただきました。

市民の皆さんからは、暮らしの課題や要望、ご意見を数多くいただき感謝申し上げます。

１．開　催　状　況

対象地区	会　場	開催日	参加人数	班
伊佐沢地区	伊佐沢地区公民館	７月17日(火)	12人	１班
中央地区	交流センターふらり	７月18日(水)	13人	１班
致芳地区	致芳コミュニティセンター	７月18日(水)	15人	２班
西根地区	西根コミュニティセンター	７月19日(木)	７人	２班
平野地区	平野コミュニティセンター	７月25日(水)	15人	３班
豊田地区	豊田地区公民館	７月26日(木)	２人	３班

班	担当議員
１班	◎安部　隆、宇津木正紀、鈴木富美子、小関秀一、五十嵐智洋
２班	◎蒲生光男、浅野敏明、金子豊美、渡部秀樹、赤間恭広
３班	◎町田義昭、内谷邦彦、平　進介、今泉春江、梅津善之

◎は班代表者。議長(渋谷佐輔)は全ての班を統括する。

２．意見･要望等（概要）

意見・提言・要望・質問等	回　答
４月の地区長委嘱状交付式で、市の管理職紹介があったが、女性幹部職員が一人もいなかった。時代に遅れ、閉鎖的な印象を受けた。議会としてどのように考えるか。	優秀な人材はいますが、人事権は市長にあります。議会で提案することはできますが、決定するのは市長になります。いずれにしても、男女共同参画については社会全体で考えていく必要があるものと考えます。
バブル崩壊以来、国も地方も景気が冷え込んでいる。必要な公共施設整備にあたり、かつての財政難の時代を振り返るとき、議会として将来の長井市の見通しをどう考えるか。	長井市の中期財政見通しでは、実質公債費比率11.2%(H30)から14.1%（H34)、地方債残高145億3,200万円～200億円(H34）の見通しで、当面の財政については健全に推移すると当局から説明受けています。

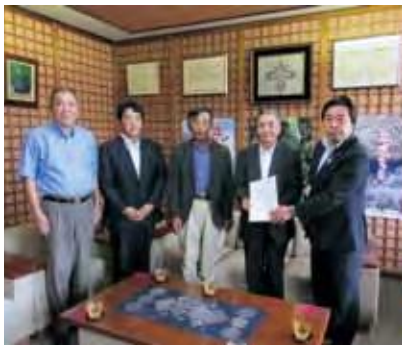
会場の状況（伊佐沢地区）

会場の状況（中央地区）

新庁舎整備に関する提言書・申入書を市長に提出

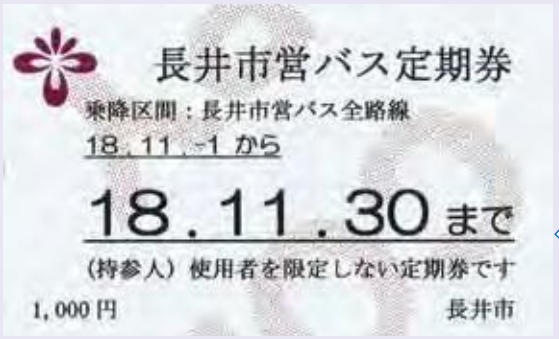
市庁舎等建設調査特別委員会で、7月23日に「新市庁舎建設基本設計に係る提言書」、10月15日には「新市庁舎建設実施設計に係る申入書」を市当局に提出しました。内容は、「はじめてでも利用しやすく分かりやすい、親しみのある庁舎」「機能的・効率的な庁舎」「安全・安心な庁舎」「環境にやさしく、まちの景観と調和した庁舎」「議会が身近に感じられる庁舎」の5項目を中心にまとめ上げたものです。

今後は実施設計の内容や事業費等を調査すると共に、公共複合施設建設など他の公共施設整備についても調査研究を行っていきます。



わだい

市民バス１カ月定期が千円になりました



10月20日から１カ月のフリー定期券が千円となり、市営バスの車内でも購入できるようになりました。これは「持参人式定期券」で、定期券を持参した方は誰でも使えるものです。有効期間は１日から月末までの月極めとなりますのでご注意下さい。

置賜三市議会で議員研修交流会を開催

８月17日、置賜三市議会議員交流研修会が長井市（タス）を会場に、米沢、南陽、長井の市議会議員等、約60名が参加して開催されました。講師には全国市議会議長会政務第一部長の目黒宏康氏をお迎えし「地方行財政をめぐる現状と課題」についてご講演をいただきました。

おすすめの風景

丸大扇屋の紅葉

おすすめの風景は、県指定文化財「丸大扇屋」の紅葉です。

一歩邸内に入ると、幕末から明治、大正にかけての商家の暮らしを感じることができます。

ぜひ一度散策してはいかがでしょうか。

編集後記

たび重なる大型台風の襲来や震度7の地震が北海道で発生するなど、予想を超える災害が起きた9月。防災に対する市民の関心が深まる中、防災ラジオ屋外拡声装置を設置する予算が可決され、災害に対する準備が着々と進められています。また、議会改革の一環として議場に萩の花を飾り、熱中症対策として「長井の水」を準備する等、様々な取り組みが行われています。

今後も市民の方々に分かりやすい情報をお伝えしていきます。

（T・K）

議会事務局
TEL（87）0812

ながい市議会だより
編集特別委員会

鈴木富美子　内谷邦彦　○平　進介
浅野敏明　◎渡部秀樹　金子豊美
（◎委員長　○副委員長）

この議会だよりは、議員の自主編集により発行しています。